

佐野短期大学シラバス2013					
科目名 Subject Name		開講年次	開講学期		
起業論 Antrepreneur		1年	後期		
単位数		授業の形態			
2単位		講義			
		選択			
当該科目の理解を促すために受講することが望まれる科目					
起業家教育Ⅰ・Ⅱ、起業家教育プログラムⅢ・Ⅳ、経営学Ⅰ・Ⅱ、ビジネス実務総論Ⅰ・Ⅱ、経済学					
同時に履修しておくことが望まれる科目					
起業家教育Ⅱ、経営学Ⅱ、ビジネス実務総論Ⅱ					
担当者に関する情報					
氏名	研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス		
國分三郎	本館 2 F	木曜日 13:00～14:00	授業中に指示します		
授業の概要 起業活動を学ぶ人を対象としたものである。我が国の起業の現状を概観したのち、起業活動の枠組みとして起業活動の構造と起業活動を支える要件を考察する。次いで、起業家精神と起業家教育の中で起業活動における起業家マインドの重要性を取り上げる。各論の部分として起業期におけるマーケティング問題と人材問題、資金問題を取り上げる。本講座は「起業演習」と「起業家教育Ⅰ・Ⅱ」、「起業家教育プログラムⅢ・Ⅳ」と関連性が高い、これらの講座も履修してほしい。H24年度以前の入学者は、「経営実践特別講座」の振替科目となる。					
授業の到達目標 ①我が国の起業の現状と課題を理解することができるようにする。 ②起業家マインドの内容を理解することができるようにする。 ③資本市場における開業資金の現状と課題を理解することができるようにする。					
授業の方法 講義 履修者の理解を深めるために対話方式を取り入れる。また、DVDによる映像を教材として使用する。					
学習の成果 ①起業理論の基礎的な用語や知識を理解して説明することができる。 ②経済社会における起業の意義を理解して説明することができる。 ③創業期における資金調達の困難性とその支援策を理解して説明することができる。 ④起業家精神や起業家資質を理解して説明することができる。					
授業のスケジュールと内容					
第1回目	はじめに(シラバスの説明、講義の狙いと進め方、成績評価の説明、受講の態度の説明)				
第2回目	起業とは(起業することの意味、短期大学で起業論を学ぶ意義、自分のキャリアを考えよう)				
第3回目	わが国の起業の現状と課題(日本の開業率と閉業率、経済と起業活動、起業への支援)				
第4回目	ベンチャー企業と起業活動(ベンチャーブームの波、ベンチャー企業の経済的意義)				
第5回目	新しい起業家の出現(産業構造の変化とニュービジネスの展開、ライフスタイルの変化、21世紀の起業家の姿)				
第6回目	起業活動のフレームワーク①(起業活動の構造、起業活動の3要件)				